



結小だより

- ★自分で学ぶ子
- ★仲よく助け合う子
- ★自分でできたえる子



児童のすばらしさ～言われたからではなく、自分で決めて行動する～

校長 中野 由美

先日、地域の方から次のようなメールが届きました。学校ではない場所で、誰かに言われたからではなく自ら判断して行った行動は、心の美しさの表れであり、そのような姿をメールでお知らせいただいたことをとてもうれしく思いました。届いた日の昼の放送で、児童にも伝えました。笑顔で耳を傾ける様子から、きっとこのようなすてきな姿が一人一人に広まっていくだろうと感じています。メールをくださった方の許可を得ましたので、内容を紹介합니다。

結小学校長 様

昨日、すがすがしい姿に心洗われ、お伝えしたくメールをいたします。

昨日、午後3時50分頃、トミダヤさんの北を運転していました。十字路があり、ちょうど下校途中の小学生も十字路を南から北にわたるところでしたので、一旦停止しました。小学生は、わたしにお先にどうぞと手で示してくれましたが、二人で互いにゆずり合ったのち、小学生が渡りました。その後、小学生は振り返って会釈をして足取り軽く歩いていきました。

背格好から高学年の男のお子さんでしょうか。振り返っての会釈も、足取り軽く歩む姿も、このお子さんの今日一日が心地よいものだったことがみて取れて、わたしまで幸せな気持ちになり、お伝えしたくて書いております。

子どもたちにはたくさんのことを経験して、たくましく自分の可能性を拓いてほしいと背中を見送りました。

結地区住民

また最近、本校にいらっしゃった岐阜県教育委員会の方が、

「子どもたちのあいさつが、どの子もさわやかで、あたたかいですね。今年訪問した学校の中で、一番気持ちのよいあいさつをしてくれる学校だと感じました。久しぶりにあんな気持ちのよいあいさつをする子どもたちに出会いました。」

とおっしゃいました。ちょうど昼休みが終わり、児童は掃除場所に移動するところでした。その日お客様がいらっしゃることは、昼の放送で伝えてありました。私は、「お客様がこの学校に来てよかったという気持ちになれるといいですね。」と話しました。「あいさつをしない。」と言わずとも、どうすれば気持ちのよい出会いが生まれるか、児童は知っているのです。これからも知っていることを行動で表し、ますますよさが広がることを期待します。

結ぶ手と手が輪になって ～結小学校の輝き～

表彰

■安八町・東安組合小中学校連合会美術作品展

【推奨】 1年 岡田 里桜 さん
 2年 白石 そら さん
 鈴木 花奏 さん
 3年 畢 梓桐 さん
 伊藤 此音 さん
 4年 山口 笑央 さん
 5年 板屋 凧咲 さん
 島添 柚紀乃 さん
 6年 近藤 滢桜 さん
 土屋 蓮斗 さん



【入選】 1年 立和 雫 さん
 戸田 純平 さん
 大橋 史歩 さん
 2年 町田 滢俐 さん
 3年 浜辺 愛梨 さん
 西垣 ことね さん
 内藤 連音 さん
 4年 市川 愛菜 さん
 梶井 佑惺 さん
 三摩 怜愛 さん
 土屋 勇心 さん
 5年 斉藤 心結 さん
 堀 百合香 さん
 6年 堀 友希乃 さん
 渡邊 杏 さん
 伊藤 杏奈 さん

地域で学ぶ・地域と学ぶ

1年生 結こども園のお友だちを招待し、生活科で作ったおもちゃで遊んでもらいました。



2年生 ハートピア安八で図書館の工夫を見つけました。

3年生 結神社や町屋観音堂で、てるて姫物語の疑問を調査しました。



4年生 町音楽会
 5年ぶりの合唱発表でしたが、2曲を堂々と歌いました。



5年生 営農組合の方と一緒に稲刈りをしました。

6年生 薬物乱用防止教室
 薬の効果と危険性について薬剤師さん等から学びました。



教室以外の場所で、様々な立場の方々から学ぶことができます。ありがとうございます。